



平成17年4月14日

各 位

会社名 大和ハウス工業株式会社
代表者 代表取締役社長 村上 健治
(コード番号：1925 東証、大証第1部)
問い合わせ先 取締役連結経営管理部門担当
濱田 次男
(TEL 06-6342-1398)

日本体育施設運営株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は本日、有限会社ササダ・ファンドが保有する日本体育施設運営株式会社（東京都千代田区：代表取締役社長 石橋 泰祐、以下「NAS」という。）の株式と新株引受権の全てを当社が取得することにつき、株式譲渡契約を締結し、同社を当社の連結子会社といたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社は、創業50年「建築の工業化」を企業理念として住宅を中心に事業を拡大し、「総合生活産業」として真の豊かさをお届けしてまいりました。そして節目の年にあたり、「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、新たな領域へも挑戦してまいります。

一方NASは、1972年に設立され、業界のパイオニアとして、現在フィットネスクラブを日本全国に47事業所展開しており、業界有数の事業規模を有しておりますが、従来の施設運営型のスポーツクラブから脱却して「スポーツによる生きがい作り」「余暇の創造」を標榜して、Webを通じたスポーツサークル活動の支援や、地域住民への各種プログラム（ミニコンサート、ヨガ教室等）の提供等、ソフト面の充実を図っております。

NASの標榜する「スポーツによる生きがい作り」「余暇の創造」は、当社の標榜する「人・街・暮らしの価値共創グループ」を軸とした事業戦略に適合しており、本件を通じて当社グループの一層の企業価値増大が図れるものと考えております。

具体的には、当社の持つ流通店舗事業、マンション事業における開発力、技術力のハード面と、NASの強みであるソフト面の相互補完により、デベロッパー事業における付加価値の創出や、リゾート事業、ホテル事業との相乗効果が見込まれるものと認識しております。

2. 異動する子会社（日本体育施設運営株式会社）の概要

- | | | |
|--------------------|-----------------------------------|-------|
| (1) 商号 | 日本体育施設運営株式会社 | |
| (2) 代表者 | 石橋 泰祐 | |
| (3) 所在地 | 東京都千代田区神田神保町一丁目6番1号 | |
| (4) 設立年月日 | 1972年9月 | |
| (5) 主な事業の内容 | 会員制スクール、会員制スポーツクラブの運営管理 | |
| (6) 決算期 | 9月 | |
| (7) 従業員数 | 271名（2004年9月末日現在、臨時雇用者、アルバイトは含まず） | |
| (8) 事業所数 | 46事業所（他に運営受託1店舗） | |
| (9) 資本の額 | 918百万円 | |
| (10) 発行済株式総数 | 2,976,000株 | |
| (11) 大株主の構成および所有割合 | | |
| | 有限会社ササダ・ファンド | 86.9% |
| | NAS持株会 | 8.8% |
| | みずほ銀行 | 0.7% |
| | 三井住友銀行 | 0.5% |

(12) 最近事業年度における業績の動向

	平成15年9月期	平成16年9月期
売上高	10,432百万円	10,454百万円
営業利益	688百万円	587百万円
経常利益	454百万円	432百万円
当期利益	236百万円	214百万円

3. 株式の取得先

- | | |
|-------------|--------------|
| (1) 商号 | 有限会社ササダ・ファンド |
| (2) 代表者 | 佐々田 正徳 |
| (3) 所在地 | 東京都新宿区舟町1番地 |
| (4) 主な事業の内容 | 有価証券の保有、運用 |
| (5) 当社との関係 | 該当事項はありません。 |

4. 取得株式数、および取得前後の株式所有割合

- | | |
|----------------|------------------------------|
| (1) 異動前の株式所有割合 | 0% |
| (2) 取得株式数 | 2,587,000株 |
| (3) 異動後の株式所有割合 | 86.9% (新株引受権を全て行使した後には87.8%) |

5. 連結業績に与える影響

当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上